別記様式第１号の２の２の２（第４条、第51条の11の２関係）

全体についての消防計画~~作成~~③（変更）届出書

①　○○○○年　○月　○日

富士山南東消防本部　消防長　　あて

②統括　☑防火　□防災　管理者

住　所　○○市○○町○○番地

氏　名　○○　○○

別添のとおり、全体についての②☑防火　□防災　管理に係る消防計画を~~作成~~③(変更)したので届け出ます。

管理権原者の氏名（法人の場合は、名称及び代表者氏名）④	○○株式会社 代表取締役　○○　○○		
防火対象物又は建築物その他の工作物の所在地⑤	○○市○○町○○番地		
防火対象物又は建築物その他の工作物の名称（変更の場合は、変更後の名称）⑥	○○ビル		
防火対象物又は建築物その他の工作物の用途（変更の場合は、変更後の用途）⑦	特定複合用途	令別表第１	（16）項イ
その他必要な事項（変更の場合は、主要な変更事項）⑧	全体についての消防計画の見直し 統括防火管理者の変更		
受　付　欄※	経　過　欄※		

備考　１　この用紙の大きさは、日本産業規格Ａ４とすること。
　　２　□印のある欄については、該当の□印にレを付けること。
　　３　※印の欄は、記入しないこと。

【消防計画作成（変更）届出書記入要領】

項目	記入要領
①　年月日	届出年月日を記入します。
②　統括防火・防災管理者（届出者）	「防火・防災」のうち、該当する□印にチェックし、届出者である統括防火・防災管理者の住所、氏名を記入します。
③　届出内容	「作成（変更）」のうち、該当しない文字を二重線で抹消します。
④　管理権原者	当該防火対象物等の管理について権原を有する者の氏名を記入します。
⑤　防火対象物又は 建築物その他の工作物の所在地	当該防火対象物等の所在地を記入します。
⑥　防火対象物又は 建築物その他の工作物の名称	１　当該防火対象物等の名称を記入します。 ２　変更の届出の場合は、変更後の名称を記入します。
⑦　防火対象物又は 建築物その他の工作物の用途	当該防火対象物等の用途及び消防法施行令別表第１に掲げる用途区分を記入します。
⑧　その他必要な事項	１　変更の届出の場合は、主な変更事由を記入します。 （例）「全体についての消防計画の内容変更」、 「統括防火管理者の変更」、「用途の変更」、 「建物の増改築による変更」等 ２　その他届出事項に含まれない特異事項を簡記します。 ３　記入内容が多岐にわたる場合は、別紙として添付します。